

## 私たち大人が未来に責任を

名古屋市職労 武藤 貴子

私たち保育者は子どもたちに、自分を、友だちを、家族を大切に思う心を育てています。だからこそ強く思います。戦争への道を開く戦争法は絶対に廃止しなければならないと。子どもたちの未来を平和で安全なものにすることは私たち大人の責任です。

## 看護師として「戦争法廃止」を求める

大阪府職労 木村 明美

戦後70年、平和国家として歩んできたのに何故？ 安保法の成立後に孫ができました。とても不安な心境です。私はいのちを守る仕事をする看護師です。武力衝突が起きれば、医療スタッフは徴用されます。戦争法廃止、平和外交での国際貢献を求めましょう。

## 二度と赤紙(召集令状)は配らない

戦前、公務員は国民を管理し、「赤紙(召集令状)の交付」など兵隊を集めたり、軍需産業へ労働者を動員するなど、戦争を推進し、日本国民そして諸外国の人々のいのちとくらし・人生を破壊する役割を果たしてしまいました。

こうした痛苦の歴史を深く反省し、戦後、私たちは「二度と赤紙(召集令状)は配らない」とのスローガンを掲げ、自民党政権がすすめる「戦争する国づくり」に反対してきたのです。

安保法制(戦争法)のもとで、アメリカのひきおこす戦争を支援するために、住民のみなさんの平穏な生活や当然の権利を制限し、さらに戦争遂行に住民のみなさんを動員する……そんな仕事はゴメンです。

# 「2000万人署名」で安保法制(戦争法)を廃止させよう!

誰もが平和で不安なく生活し続けられる地域・社会をつくるためには、安保法制(戦争法)を廃止することが必要であり、その力は世論です。

安保法制(戦争法)に反対する世論と運動は、法案成立後も衰えず、16年7月の参議院選挙で政治を変え、法の廃止を勝ち取ろうととりくみが広がっています。そのとりくみの中心が「戦争法廃止統一署名(2000万人署名)」です。参議院選挙にむけて、住民のみなさん1人ひとりの「戦争法を廃止させたい」との思いを、この「2000万人署名」のとりくみで集めましょう。そして国民多数の思いが詰まった署名を積み上げ、安倍政権を圧倒的な世論で包囲し、野党共闘を強め、安保法制(戦争法)を廃止させる国会を実現しましょう!



「総がかり行動実行委員会」は「戦争法廃止統一署名」を自民党の得票数に匹敵する2000万人規模で集めようと呼びかけています。自治労連はその成功めざし、組合員の10倍の規模で集めようと呼びかけています。

「戦争法廃止統一署名(2000万人署名)」に組合員のみならずと家族のみなさんのご協力をお願いします!

また、宣伝行動や集会などが各地でとりくまれています。積極的にご参加ください。



## 住民のいのちとくらしをまもる自治体・自治体労働者

2015年9月、国民多数の反対の声を押し切り、安保法制(戦争法)が強行成立させられました。

政府はこの法律を「平和安全法制」と呼び、アメリカと一緒に中東地域などで戦争できるようにすることが「平和」をつくるのだとしています。

しかし武力で平和がつかれるのでしょうか?

逆に、軍事的対立をあり、パリでの大規模テロのように、日本もテロの標的になるおそれはないのでしょうか?

この法律で、日本と世界の平和と安全、国民のくらし、自治体の仕事はどう変えられていくのか、いっしょに考えてみましょう。



〒112-0012 東京都文京区大塚4-10-7 自治労連会館  
TEL 03(5978)3580 FAX 03(5978)3588  
Email: jichiroren@jichiroren.jp URL: http://www.jichiroren.jp/